



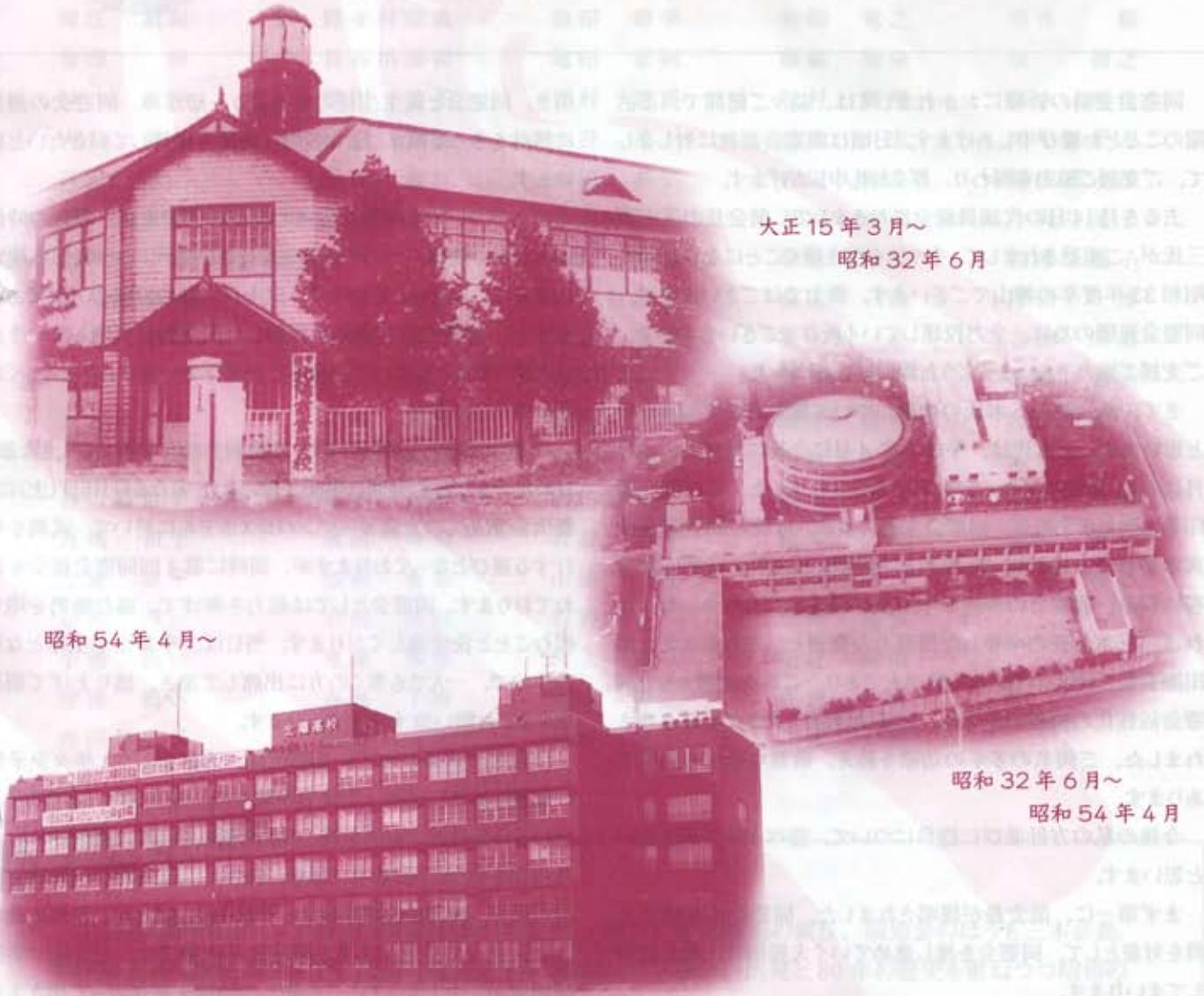
# 北陽同窓

創立80周年記念号

会報 第28号

2005年9月30日

発行 北陽高等学校同窓会  
編集 同窓会広報委員会  
印刷 株式会社アーツ



## もくじ

新会長ご挨拶	2	今年度卒業生硬式野球部 OB 2名 プロの世界に	11
校長ご挨拶	3	第10回同窓会記念ゴルフコンペ開催	12
前会長ご挨拶	4.5	ご協力のお礼	13
同窓会沿革	5	協力金について	14
クラブ紹介	6.7	同窓会理事名簿	14
進路状況	8	80周年式典・祝賀会にご出席の	
第28回代議員総会開催	9	旧職員の方々と現職員の方々	15
関東支部だよりー同窓の近況ー	10	編集後記	15
80周年式典によせて	10	北陽高等学校創立80周年記念式典・祝賀会の御案内	16

# 会長就任ご挨拶



会長 神山興三

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝で、ご活躍のこととお慶び申しあげます。日頃は同窓会運営に対しまして、ご支援ご協力を賜わり、厚くお礼申しあげます。

去る5月14日の代議員総会におきまして、前会長の三木憲三氏が、ご勇退されまして、その後を引き継ぐことになりました、昭和33年度卒の神山でございます。微力ではございますが、同窓会発展の為に、全力投球していく所存でございますので、ご支援ご協力を下さいますようお願い申しあげます。

さて、前会長の三木氏の功績について触れさせて頂きたいと思います。三木氏は、平成6年4月に会長に就任され、今月迄の11年間に亘り、会長職を全うされました。この間一番印象に残りますのが、同窓会主催による、母校の創立記念式典の挙行であります。70周年と75周年の式典を見事に成功裡に収め、同窓会の歩みの中で金字塔を立てられました。これは、三木会長の卓越した指導力の發揮と、これを支えた栗田副会長ご両名の力による所が大であり、これを契機として同窓会活性化の機運が生まれ、同窓会運営に大きな足跡を残されました。ご両名の多年の功績を称え、敬意を表する次第であります。

今後の私の方針並びに抱負について、述べさせて頂きたいと思います。

まず第一に、前会長が提唱されました、同窓会は卒業生全員を対象として、同窓会を推し進めていく大原則は、私も踏襲してまいります。

第二について、年一回の会報発行ですが、前会長同様に発行していく所存であります。

第三について、同窓会のホームページの開設であります。これは時代の要請でもあり、簡単にパソコンを通じてアクセスすることにより、即時に最新の情報を得ることが可能となります。一方財政の面でも、大きく寄与することになりますが、ホームページの利用の頻度が多くなり、会報発行の必要がなくなれば恒常的財政難から解放され、財政問題は一挙に解決することになり、一石二鳥の策であると思います。

第四について、同窓会の役員に北陽OBの先生に就任して

頂き、同窓会と先生生徒の絆をより一層深め、同窓会の運営に興味をもって頂き、より強固な関係を堅持していきたいと思います。

第五について、同窓会会則の改定の件ですが、現在の時代にあわない規定については改定を行ない時代にマッチした規定に変えていきたいと思います。以上が、私の今後の方針であります、皆様方のご意見を拝聴し、民主的に判断していきたいと思っておりますので、何卒ご指導下さいますようよろしくお願い申しあげます。

今年は皆様もご承知の通り、母校創立80年を迎える大きな節目の年であります。今回は学園主催により、来たる11月5日(土)に、新大阪駅近くの大坂ガーデンパレスホテルに於いて、式典を挙行する運びとなっておりますが、同時に第4回同窓会総会を兼ねております。同窓会としては総力を挙げて、協力態勢を取り組むことと決定致しております。当日は、卒業生が主体となりますので、一人でも多くの方に出席して頂き、盛り上げて頂きますようお願い致す次第であります。

現在私学のおかれている現況は、大変厳しく、年々少子化的影響をもろに受け、受験生が減少の一途を辿っております。当校も今年度は、百名を越える定員割れが生じ、財政的に大きな負担を負うことになり、早急に抜本の方策をとり、長期的展望に立ち、如何に現状を変える勇気を持つことが、今後に残された、唯一の方法であると確信致す次第です。どうか、学校関係者が一丸となって、この厳しい時期を乗り切って頂きますことを、切に念願致す次第であります。



内海 昭書

# 学校長就任の挨拶

学校長 鈴木清士



大谷前校長からバトンタッチを受けて新しい校長に就任しました鈴木です。ご存知のように、私学を取り巻く環境は大変厳しく、少子化と経済不況の波をモロに受けています。そんな大変な時代の中で舵取りという大任を仰せつかり、身の引き締まる思いが致します。

校長としてのデビューは、4月6日、入学式の校長訓示でした。241名の新入生に伝えたかったのは、「本校の80年の伝統の意味」ということでした。北陽を良くして行こう、北陽の生徒によくなつてほしい、という教師や3万人を超えるOBたちの願いや思いや魂が、つながれつながれてきて、80年。そうした精神としての伝統を、君たちは背中に背負って3年間生きていいくんだ、という話をしました。今の子どもたちに伝統という看板を背中に負わせるのは、一面酷な話かもしれません。ただそれを重荷と感じさせるのではなく、生きがいや快い緊張感だと教えることが、実は大切な時代ではないかと思います。

「教育は私学から。私学は一つ」というスローガンがありますが、今や「私学は一つひとつ」の時代、今それぞれの学校が生き残りをかけてデットヒートを展開しています。今年は入学定員を120名も下回ってしまいましたが、その原因はいろいろ考えられます。はっきりいえることは生徒の満足度の高さが世間にアピールされていない、北陽の進路指導は「よく努力している」と評価されているが、国公立や関関同立レベルへの「進学の実績がもう一つ」ということでインパクトに欠ける。野球、サッカーが全国大会から遠ざかり、「スポーツ北陽」のイメージがだんだんと色褪せてきた、など。

こうしたことを踏まえて、今年度は捲土重来を期し、ビジョンとして2つの柱を立てました。

一つ目の柱は、教育に関してです。北陽の先生方の教育力を高めること、生徒に安心して勉強できる環境作りをすること、躾やマナーや道徳といった德育に力を入れること。

そして二つ目の柱は、クラブを活性化させ、スポーツを復活させることです。特に野球とサッカーにはもう一踏ん張りしてもらう、奨学金制度を見直す、資金の有効活用を考える、などあります。来年度入試については、従来の学業における獎

学生制度を拡大させ、「技能奨学生」を導入したのも、そうした狙いからであります。

人事については「二人教頭制」の新体制になりました。教職員の協力を仰ぎながら、全力で改革に当たり、北陽をもう一度再生させる覚悟でいます。

再生の最大のポイントは、北陽の生徒の幸せを願う教職員の心情と、一人ひとりの進路を実現させる体制作りにあると考えます。

夏の硬式野球の大阪大会は、履正社高へのリベンジならず、4回戦で敗退しましたが、その試合は見事なものでした。試合後保護者に向けて新納監督が挨拶をし、次にキャプテンの廣瀬君が挨拶をしました。私は彼の最後の言葉に感動し、勇気をもらいました。「お父さん、お母さん、僕を北陽にやってくれて本当に有難うございました」

生徒のすべてが彼のような気持ちをもって巣立っていくよう、最大の援助をすることが教師の役割だと思いました。

さて、同窓会の4代目会長として大任を果たされた三木憲三様と副会長の栗田文吉様には、11年という長きに亘り、北陽同窓会の発展にご尽力されました。心より感謝申し上げます。

そして、5代目会長、神山興三氏を中心に新体制でスタートしました。どうか、皆様のバックアップをよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、ご存知のように今年、本校は80周年を迎え、11月5日に学校主催で「80周年記念式典」を開催します。80年間北陽を支えて下さった多くの先人、先輩に対して感謝の誠を捧げ、今後の発展のため粉骨碎身の努力をお誓いさせていただく式典です。どうか、当日のご出席、ならびにご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

# 退任のご挨拶



前会長 三木憲三

今年母校北陽高校が創立 80 周年という慶賀すべき節目の年を迎えました。誠にご同慶の至りに存じます。心より祝福いたします。

この母校 80 年の沿革については、60 周年、70 周年の記念史や学校にある諸文献に書かれており歴史を知ることはできますが、同窓会としての整理された記録は会報以外は残されておりません。このたび会長退任にあたり、私の知り得る範囲で今日に至るまでを概要と年表で明らかにしておくことにいたします。

調べたところ昭和 35 年頃に初代同窓会長として阿部甚吉さんが就任されたが、未だ同窓会としての組織ではなく、松田操先生が一人で事務を取扱っておられたという事で記録は残っていない。ただ卒業式には阿部会長が必ず出席して祝辞を述べられた。しかし後年、阿部会長は弁護士業の激務から病に倒れられ、又副会長であった稻野治兵衛さんも毎日新聞社東京在勤で補佐することができず、しばらく休眠状態が続いたと「北陽 60 年史」の対談の中で稻野さん自身が述べられていた。

昭和 53 年に校長に就任された林敏夫先生が、同窓会を学校の 3 本柱の一つとして確立しなければいかんと言われて、森田、佐藤、角野の三人の先生を同窓会事務局に派遣されると共に、東京在勤中の稻野副会長、藤井文太郎さん・阪本隆夫さん等と話し合はれた結果、同窓会では本格的に組織づくりに動き出すことになった。稻野さんも大阪勤務に帰ってこられ、そして昭和 54 年 9 月 22 日に同窓会代議員結成総会が開かれ各年代から選ばれた代議員 67 名が出席して組織化への第一歩が踏み出された。又昭和 55 年には同窓会報「北陽同窓」第 1 号が創刊され、毎年欠けることなく 25 年間続いている。

昭和 56 年 7 月 30 日阿部甚吉さんが 74 歳で天寿を全うされたが、1 ヶ月前の代議員会で、すでに稻野さんに会長を引き継がれていた。又この年稻野さんは毎日新聞社を退かれ、関西大学副理事長に迎えられていたが、私のもう一つの母校である関大でボクシング部や応援団の OB 活動を熱心にしていた関係で稻野副理事長とも接する機会が多く、特に親しくして頂き北陽同窓会にも参画する事を進められたのがきっかけとなって、以後稻野会長の下で 12 年間同窓会活動に携わり平成 4 年 6 月に開かれた同窓会理事会で一つ空席になっている副会長席に会長推薦で就任することになったが、その 10 日後の 7 月 7 日に急逝されるという私にとっては心より尊敬する偉大な先輩を失い痛恨の極みであった。後で思えば同窓会

発展に尽力する様にとの暗示であったような気持ちを拭い去ることができない。

稻野会長の任期の残り 2 年間を長年同窓会のため尽力された藤井副会長が務められたが、平成 6 年 6 月の代議員会で私が会長を拝命することになった。自分自身会長の器であると思っていないし、又予期していなかったので大変戸惑った。そこで北陽、関大、ボクシングを通じての同期親友である当時ヤンマーディーゼル専属取締役であった栗田文吉氏に相談したところ、彼曰く、持ち前のファイティングスピリットでお前が同窓会に抱いている思いを体でぶつかることだ! 俺も支えになるからと副会長を引受けたので、気を強く持つことができた。阿部・稻野・藤井という歴代の会長は学校時代もよく勉強をされ社会的にも名前が知られた立派な人格者であったが、これに比して私は戦時中の昭和 18 年の入学で 2 年生~3 年生の 2 年間は学徒動員令で学校へ行かず軍需工場で働いた。又終戦後復学はしたが荒れ果てた校舎、混乱した世相の中で勉強にも手がつかず、當時創部したボクシング部で、このスポーツに熱中していた。やんちゃで半端な生徒であったからである・・・。

私が同窓会に抱いていた一つにその活動範囲を全ての卒業生に行うこと、又総会を開催する必要があると思っていたが、これ迄は諸般の事情からむづかしく、代議員会迄で終っていた。しかしこの考えは稻野会長の遺志でもあったと思うので、ぜひこの問題の実現を計りたく思っていた。

丁度翌年の平成 7 年は母校創立 70 周年という記念すべき年に当たるので、この節目をとらえて同窓会の記念行事として卒業生全員に呼びかけるきっかけにしたいという考え方から、校長の林敏夫先生に相談を掛けたところ、学園では 70 周年としての記念行事は諸般の事情で行わないが、その趣旨には大賛成なのでぜひ進めて欲しいとの話で、学校側で出来ることがあれば協力を惜しまない。そして、記念誌として「北陽 70 年史」の編集から発行迄の全てを学校費用で行うことや、会場として体育館を使用すること等、心良く返事を頂いた。

学校との地ならしもできたので具体的準備に入り同窓会役員を中心とした「母校創立 70 周年記念行事」特別委員会(委員長栗田文吉)を設置。次の事業項目を掲げると共に、それぞれの委員会を設け鋭意取組むことになった。

## 《事業項目》

- (1) 母校創立 70 周年を祝う会  
並びに北陽同窓会第1回総会
- (2) 同窓会名簿 1995 年版の発行
- (3) 会報「北陽同窓」特集号発行
- (4) 「北陽 70 年史」の発刊（学校法人福武学園から提供）
- (5) 上記記念事業資金への協力募金

平成 6 年の時点では卒業生は約 26,000 名に達していたが、果たして連絡可能同窓が何人いるのかも解らない。同窓名簿も 7 年前のものなので新しい名簿作りから入ったが、苦心の結果約 16,000 名に連絡がとれることができた。これに基づいて各事業委員会では、記念行事に対する趣意書、案内、又協力募金依頼等を作り、同窓会報と共に 16,000 名に発送をしたがこれによって初めて全卒業生への同窓会活動が実現することができた。多くの同窓からは良い反響と共に協力募金では 837 口 = 8,207,000 円と予測を上回る净財が寄せられた。

この準備期間中は全ての委員が勤めが終ってから、夕刻学校同窓会室に集まり、土曜日には昼より寄って行った打合せ合議は大小

50 数回に達した。又費用も自腹のボランティア活動であったが、母校愛と同窓会発展への情熱に他ならず深く頭が下がった。又平成 7 年 1 月 17 日、突然襲ったあの阪神淡路大震災は大きな障害となつたが、これに流されることなく準備を進め、掲げた各事業もすべて達成することができた。なかでも 70 周年を祝う会では多くの同窓（560 名）が集まり和気あいあいと盛り上がった。そして念頭の同窓会第1回総会も同時に開催することができ、同窓会歴史に新しいページを加える事ができた。このような役員一丸となっての苦労の賜もので同窓会組織に新しい核ができ、それ以後（下記の諸行事参照）は同窓会本来の活動として全卒業生に対して容易に展開できるようになった。そして本年 11 月 5 日学園主催による創立 80 周年記念式典がガーデンパレスで開催されますが、同時に第 4 回同窓会総会が神山新会長のもとで行なわれます。同窓各位のご来会を心よりお待ち申し上げます。

最後に会長在任 11 年間に亘り支えて頂いた役員諸氏を始め、ご理解とご協力を賜りました代議員・同窓の皆様に衷心より厚く御礼を申し上げる次第です。本当にありがとうございました。

## 北陽同窓会年表（沿革）並びに学園関係行事概要

昭和 20 年 8 月	太平洋戦争敗戦 学徒動員より解放、授業再開される
30 年 11 月 1 日	創立 30 周年記念式典挙行（学園主催） 於旧講堂
32 年 7 月 15 日	鉄筋 4 階建円型校舎竣工式（学園主催）
35 年	初代同窓会長に阿部甚吉氏就任
◆ 12 月 10 日	創立 35 周年記念式典・新校舎落成式（学園主催）
40 年 5 月 15 日	創立 40 周年記念式典・現校舎竣工式（学園主催）
53 年	林敏夫先生 新校長に就任される（学園主催）
54 年 9 月 22 日	同窓会第1回代議員会（結成会）開催（同窓会主催） 以後平成 17 年 5 月迄毎年開催 27 回を数える
55 年 6 月 7 日	同窓会報「北陽同窓」創刊号発行 以後平成 16 年迄毎年発行 28 号を数える
56 年 6 月	2 代目同窓会長に稻野治兵衛氏就任
◆ 7 月 30 日	阿部会長逝去される 享年 74 歳
58 年	同窓会名簿初版発行される 以後平成元年・平成 7 年・平成 12 年に発行 本年都合により取止め
60 年 11 月 22 日	創立 60 周年記念式典挙行（学園主催） 於太閤園
平成 4 年 7 月 7 日	稻野会長逝去 享年 74 歳
◆	3 代目同窓会長に藤井文太郎氏就任
6 年 6 月 4 日	4 代目同窓会長に三木憲三氏就任 全卒業生（26,000 名）に対する同窓会活動を打ち出す
7 年 8 月 2 日	北陽同窓会第1回ゴルフコンペ開催 於愛宕原ゴルフ場 81 名参加 以後毎年開催 10 回を数える
11 月 9 日	同窓会親睦バスツアー開催 有馬温泉兵衛向陽閣 79 名参加

平成 7 年 11 月 18 日	母校創立 70 周年記念式典並びに第1回同窓会総会開催 於母校体育館 記念講演=岡田彰布氏（昭 52 卒） オリックス二軍監督 560 名参加
9 年 9 月 27 日	第2回同窓会総会開催 於新阪急ホテル 126 名参加 記念講演=金融ビッグバン問題 講師・上田昭三氏（昭 21 卒）
9 年 11 月 22 日	関西大学名誉教授 同窓会親睦バスツアー 京都金閣寺料亭しょう山 45 名参加 哲学の道～銀閣寺方面散策
12 年 7 月 13 日	学校法人福武学園 福武幸吉理事長逝去 享年 98 歳
◆ 7 月 18 日	全上に伴い新理事長に福武道裕氏が就任される
◆ 11 月 4 日	母校創立 75 周年式典並びに第3回同窓会総会 於新阪急ホテル 359 名参加 記念講演=「シドニー五輪を振り返って」 講師・長崎慶一氏（昭 44 卒） シドニーオリンピック野球団コーチ
14 年 1 月 23 日	林敏夫先生「勲 4 等旭日小綬章」叙勲祝賀会 於新阪急ホテル 72 名参加（同窓会主催） 同窓会役員新年互礼会を上記祝賀会に切替
15 年 3 月 31 日	林敏夫校長退任
6 月 14 日	大谷宗平先生新校長に就任祝賀会 於新阪急ホテル 51 名参加（同窓会主催）
17 年 3 月 31 日	大谷宗平校長退任
4 月 1 日	鈴木清士教頭新校長に就任
5 月 14 日	同窓会代議員に於て三木憲三会長退任 五代目新会長に神山興三副会長が就任

# クラブ紹介

## 将棋部

**【目標】**  
大会出場!  
集中力が付くクラブです。

**【部員数】** 10名  
**【顧問】** 竹久・鈴木(清)  
**【活動実績】**  
・NHK杯団体3位  
・ディリースポーツ杯個人戦ベスト4

## 放送部

**【目標】**  
部員数を増やし、放送部を続ける。  
行事でのマイクセッティングや音量調節がクラブの主体です。  
**【部員数】** 3名  
**【顧問】** 松岡(克)・幾見  
**【活動実績】**  
・校内放送(毎の音楽放送)にて活躍  
・パソコンを組み立て、音楽編集などをしている。

## ジャズバンド部

**【目標】** 8月のジャズフェスティバルで神戸市長賞を受賞する!  
ジャズ専門のクラブがある学校は、珍しいです。  
**【部員数】** 24名  
**【顧問】** 手嶋・光本  
**【活動実績】**  
・スチューデントジャズフェスティバルにて(日本学校ジャズ教育協会会長賞・ベストサウンド賞・優秀賞・神戸市長賞受賞・神戸市民文化振興財団賞・サンテレビ賞・バークリー音楽大学特別賞)  
・全国選抜スチューデントジャズフェスティバル出場  
・毎年定期演奏会開催  
・各種ジャズフェスティバル多数出場

## 新聞部

**【目標】**  
月4回の新聞発行と迅速かつミスの無い記事作り。  
クラブで新聞を発行しています。  
**【部員数】** 5名  
**【顧問】** 吉武・藤森  
**【活動実績】**  
・パソコン新聞  
「北陽かわらばん」  
エクスプレスの発行  
・文化祭展示発表



## 釣り部

**【目標】**  
大きな魚を釣り上げること。  
月に1回釣りに行ってます。  
**【部員数】** 7名  
**【顧問】** 佐野(正)・亀田  
**【活動実績】**  
・月1回の釣行  
・釣り場美化の助行

## FISHING

## 映画研究部

**【目標】**  
自分で映画を作れるようになりたい。  
映画を見ることによって知識や感受性を増す。  
**【部員数】** 4名  
**【顧問】** 鶴波・岩田  
**【活動実績】**  
・自主映画製作  
・映画鑑賞会を年3回実施

## 美術部

**【目標】**  
文化祭に向けて個々に展示品を作成すること。  
みんな元気でワイワイやっているクラブです。  
**【部員数】** 7名  
**【顧問】** 前田・西村  
**【活動実績】**  
・「物を見る眼」「感じる心」下手だと思う前にもう一度チャレンジしよう。

## MOVIE

## フォークソング部

**【目標】**  
人前で出来るようになること。  
個々の意見を尊重して音楽を楽しむクラブです。  
**【部員数】** 16名  
**【顧問】** 関口・吉田  
**【活動実績】**  
・文化祭・新入生歓迎会など学校行事の中でコンサート活動や高校軽音楽クラブコンテストなどにも積極参加。

## ART

## 鉄道研究部

**【目標】**  
合宿などで全国を回ること。  
地方の鉄道や電車を調べるために熱中しています。  
**【部員数】** 7名  
**【顧問】** 渡辺・浜垣  
**【活動実績】**  
・毎年の夏期合宿は、三陸鉄道リアス線の研究を目指します。現在計画中です。

## RAILWAY

## グリークラブ

**【部員数】** 3名  
**【顧問】** 山口・長谷川(清)  
**【活動実績】**  
・文化祭発表  
・校外の音楽祭などに参加

## SONG

## 史跡研究部

**【部員数】** 3名  
**【顧問】** 田中・辻  
**【活動実績】**  
・夏期合宿で全国の史跡巡り  
・文化祭での発表は一般来校者には大変好評

## HISTORY

## 写真部

**【部員数】** 4名  
**【顧問】** 下村・大田  
**【活動実績】**  
・校内行事  
・クラブ大会などの記録撮影に活躍  
・写真コンテストに参加

## PHOTOGRAPH

## 文芸部

**【顧問】** 今井・西田



**空手道部**

**【目標】**  
全員、黒帯を締めて試合に出場。  
少ない人数ならではのチームワークの良さがモットー。

**【部員数】** 7名

**【顧問】** 村上・樋木

**【主な成績】**

- ・府下個人戦ベスト10

**剣道部**

**【目標】**  
少しでも上の大会を目指す！  
初心者が多いので、基本を重視してやっています。

**【部員数】** 11名

**【顧問】** 佐野（泰）・棒谷

**【主な成績】**

- ・全国大会優勝
- ・私学大会優勝 4回
- ・公私商業大会優勝 5回
- ・北摂大会優勝 5回

**卓球部**

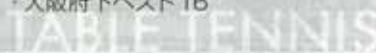
**【目標】**  
近畿大会出場！  
近畿大会出場に向けてみんな練習の日々を送っています。

**【部員数】** 10名

**【顧問】** 伊藤・山添

**【主な成績】**

- ・近畿大会出場 2回
- ・大阪選抜シングルベスト4 (H13)
- ・大阪府下ベスト16

**バレー ボール部**

**【目標】** 全国大会出場！  
なにごとも一生懸命なクラブです。

**【部員数】** 15名

**【顧問】** 横田・百済

**【主な成績】**

- ・大阪府大会 3位入賞 1回
- ・近畿大会出場 16回
- ・大阪府1部リーグ優勝 14回
- ・大阪府北地区優勝 1回、準優勝 2回
- ・私学大会準優勝 1回、3位入賞 3回
- ・近畿強化代表選手 3名
- ・大阪府優秀選手 23名

**ハンドボール部**

**【目標】** インターハイ優勝！  
先生は厳しいけど、みんな元気に声を出しています。

**【部員数】** 21名

**【顧問】** 鈴木（和）・長谷川（卓）

**【主な成績】**

- ・全国高校選抜大会準優勝 (H4)
- ・全国総体出場 1回 (H9)
- ・国体大阪府代表選手 12名
- ・近畿大会 18回出場  
(優勝 4回、準優勝 3回)
- ・大阪府下決勝リーグ戦に常時出場

**水泳部**

**【目標】** インターハイの決勝に残る！  
先生の良い指導で、力強くスイマー筋肉と水泳技術を身に付けることができます。

**【部員数】** 45名

**【顧問】** 石坂・山田

**【主な成績】**

- ・全国インターハイ 22年連続 24回出場 (個人メドレー優勝、3位 2回、400mリレー 3位、他多数入賞)
- ・国体、全日本選手権、全国ジュニアオリンピック等
- ・全国大会 25年連続出場し多数入賞

**陸上競技部**

**【目標】** 全国インターハイ出場・全国駅伝出場！  
陸上競技部では、各種目が大阪・近畿大会で入賞しています。

**【部員数】** 65名

**【顧問】** 米川・加納・松村

**【主な成績】**

- ・全国インターハイ 14回出場
- ・近畿インターハイ 30年連続出場
- ・国体出場 (槍投げ)
- ・全国ジュニアオリンピック 3回出場
- ・近畿高校駅伝大会 17年連続出場

**硬式野球部**

**【目標】**  
甲子園！  
厳しい練習が終れば、ノリの良い仲間ばかりのクラブです。

**【部員数】** 92名

**【顧問】** 新納・辻本・岩内

**【主な成績】**

- ・甲子園 13回出場  
(夏選手権 6回・春選抜 7回)
- ・準優勝 1回・ベスト4/2回
- ・近畿大会優勝 3回・準優勝 3回

**硬式テニス部**

**【目標】** テニスだけじゃなく、人間性を鍛える。  
一人一人が日々成長を目標に頑張っています。

**【部員数】** 21名

**【顧問】** 石神・森島

**【主な成績】**

- ・国体出場 (H10)
- ・全日本ジュニア大会出場
- ・関西ジュニア連続出場
- ・近畿大会連続出場
- ・大阪府準優勝 (H7)

**軟式野球部**

**【目標】** 全国制覇！  
練習はハード、でもみんな仲の良いクラブです。

**【部員数】** 29名

**【顧問】** 山内・岩永

**【主な成績】**

- ・全国大会出場 3回  
(H9・H10連続出場)
- ・なみはや国体 3位、ゆめ国体 3位
- ・近畿大会優勝 3回
- ・大阪府大会優勝 6回、準優勝 18回

**バスケットボール部**

**【目標】**  
近畿大会出場！  
先生も生徒も、一致団結出来るクラブです。

**【部員数】** 3名

**【顧問】** 河合・高木

**【主な成績】**

- ・近畿大会出場 2回 (H7・H9)
- ・大阪府下ベスト8
- ・商業大会優勝 1回

**柔道部**

**【目標】**  
全力を出し切って、結果をのこす。  
練習中はしっかり集中して仲良くやっています。

**【部員数】** 12名

**【顧問】** 林・松岡 (正)

**【主な成績】**

- ・全国大会出場 1回
- ・近畿大会出場 3回
- ・大阪府下連続ベスト8

**JUDO**

## ◇進路状況◇

## ■ 大学合格状況(平成17年度および過去3年間)

大学名	平成17年度	過去3年間
★ 金沢大学		1
★ 都留文科大学		2
★ 島根県立大学		1
○ 同志社大学		7
○ 関西学院大学	5	8
○ 立命館大学		1
○ 関西大学	3	12
○ 立命館アジア太平洋大学		1
○ 龍谷大学	8	15
○ 甲南大学		3
○ 京都産業大学	23	72
○ 近畿大学	18	46
○ 関西外国语大学	5	11
○ 京都外国语大学	4	4
○ 大阪経済大学	12	38
○ 大阪工業大学	2	5
○ 桃山学院大学	6	20
○ 神戸学院大学	6	29
○ 播磨大学	12	39
○ 佛教大学	3	5
○ 英知大学	1	5
○ 追手門学院大学	17	59
○ 大阪学院大学	8	35
○ 大阪経済法科大学	7	29
○ 大阪芸術大学		6
○ 大阪国際大学	13	29
○ 大阪産業大学	38	105
○ 大阪商業大学	5	16
○ 大阪成蹊大学	1	7
○ 大阪体育大学	6	10
○ 大阪電気通信大学	3	17
○ 大阪人間科学大学	3	6

■ ★印=国公立、○印=近畿圏の私立、☆印=近畿圏以外の私立

大学名	平成17年度	過去3年間
○ 大谷大学		1
○ 大手前大学	24	57
○ 関西鍼灸大学		1
○ 関西福祉科学大学		2
○ 京都文教大学	1	1
○ 近畿福祉大学	2	6
○ 甲子園大学	6	11
○ 神戸国際大学	10	34
○ 四天王寺国際仏教大学	4	5
○ 鈴鹿医療科学大学		1
○ 成安造形大学	1	1
○ 聖和大学	2	6
○ 相愛大学	2	10
○ 宝塚造形芸術大学	1	5
○ 帝塚山大学	4	16
○ 帝塚山学院大学	5	7
○ 天理大学	2	5
○ 長浜バイオ大学	1	1
○ 奈良産業大学	3	9
○ 阪南大学	4	51
○ びわこ成蹊スポーツ大学	2	4
○ 明治鍼灸大学	1	1
○ 流通科学大学	1	4
○ 明淨大学	1	1
○ 関西国際大学	1	2
○ 神戸山手大学	1	1
○ 太成学院大学	2	4
☆ 岡山理科大学		2
☆ 金沢工業大学		1
☆ 金沢星陵大学		1
☆ 岐阜聖徳大学		1
☆ 国士館大学		1

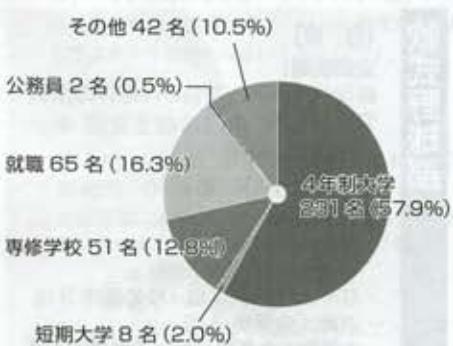
大学名	平成17年度	過去3年間
☆ 創価大学		2
☆ 第一薬科大学		2
☆ 中央学院大学		1
☆ 東京工芸大学		1
☆ 東京電気大学		2
☆ 東北福祉大学		2
☆ 新潟薬科大学	1	1
☆ 日本体育大学		1
☆ 福岡大学		1
☆ 北陸大学	1	1
☆ 松本歯科大学		1
☆ 酷農学園大学	1	7
☆ 蓼澤大学	1	1
☆ 八戸大学	1	1
☆ 吉備国際大学	1	2
合計	300	

短期大学	平成17年度	過去3年間
○ 大阪青山短期	3	4
○ 大阪音楽短期	1	1
○ 大阪産業短期	2	5
○ 大阪電気通信短期	0	3
○ 大手前短期	1	1
○ 関西国際短期	1	7
○ 四天王寺国際仏教短期	1	3
○ 東大阪短期	1	2
○ 京都経済短期	1	1
○ 産業技術短期	0	1
☆ 中日本自動車短期	0	1
その他	0	6
合計	11	

## ■ 指定校推薦

芦屋大学	大阪成蹊大学	京都産業大学	播磨学院大学	奈良産業大学
英知大学	大阪電気通信大学	京都創成大学	聖和大学	羽衣国際大学
追手門学院大学	大阪人間科学大学	近畿大学	播磨大学	阪南大学
大阪学院大学	大阪明淨大学	近畿福祉大学	相愛大学	姫路獨協大学
大阪経済大学	大手前大学	甲子園大学	太成学院大学	びわこ成蹊スポーツ大学
大阪経済法科大学	関西外国语大学	神戸学院大学	帝塚山大学	ブルー学院大学
大阪国際大学	関西国際大学	神戸国際大学	帝塚山学院大学	LEC東京リーガルマインド大学
大阪産業大学	関西大学	神戸山手大学	常磐会学園大学	
大阪商業大学	京都学園大学	高野山大学	奈良大学	

## ■ 平成17年度進路状況



## ■ 専門学校(資格取得・実践主義の選択)

種類	人数	種類	人数
工業・情報系	10	商業実務系	8
衛生系	12	文化・教養系	2
医療系	5	職業訓練校	0
ファッション系	0	その他	6
教育・社会福祉系	8	合計	51

## ■ 主な内定企業

トヨタ自動車	佐川急便
ダイハツ工業	フジパン
システム	ヤマダ電機
藤原金属	第一屋製パン
ダイドーライフ	大阪ダイハツ販売
住商鋼板加工	ハート封筒
JR東海	日本通運大阪航空
名鉄運輸	富士ハードウェア
つるやゴルフ	東リ
住友金属	トップパンフォームズ
コムスン	コスモ石油
西日本エアポートサービス	その他

## 第28回 代議員総会開催

### ■ 平成16年度 事業報告

今年度は自然災害の多い年で、台風、水害、地震などにより、日本列島に大きな爪痕を残しました。そして年末にはスマトラ沖の巨大地震の発生により、津波によって30万人を超える犠牲者が出て、未曾有の災害となり、大変心の痛む思いがいたしました。

国内では、ライブドアによるニッポン放送株式会社の買収問題で親会社であるフジテレビジョンとの熾烈な争いに発展し、東京高裁はニッポン放送の新株予約権発行の仮処分を差し止める判決を下しました。今後は買収、合併問題には何らかのはどめが必要であり、商法が改正させる見通しである。

今年度の生徒募集は100名を越える定員割れが生じ、少子化の波

をもろに受け、財政的にも大きな問題を残す結果となりました。

会報は今年度から紙面を4ページ増し、先生、在校生にも寄稿してもらい、より一層会報の充実と絆を深めました。

今期の収支は、当初の予算では百万円の赤字であったが、実績では赤字が30万円に縮小しましたが、今期も繰越金が減少の一途を辿る結果となり、黒字転換になるための方策を考える時期にきており、同窓各位の忌憚なきご意見を拝聴し、より良いものにしていきたいと思います。

(神山興三副会長、現会長)

### ■ 平成16年度 決算報告書

自 平成16年4月1日  
至 平成17年3月31日

#### ▽ 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	摘要
前 期 繰 越 金	13,076,867	13,076,867	
会 費	2,005,000	1,965,000	
会 報 協 力 金	0	800,000	
代 議 員 会 費	200,000	160,000	
会 員 協 力 費	1,000,000	620,000	
会 報 広 告 収 入	0	0	
雜 収 入(受 取 利 息 他)	2,000	39,260	
合 計	16,283,867	16,661,127	

#### ▽ 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	摘要
会 議 費	50,000	59,667	
代 議 員 会 議 費	200,000	134,880	
人 件 費	390,000	362,000	
交 通 費	260,000	217,030	
消 耗 費	130,000	108,548	
通 信 費	1,500,000	1,438,319	
慶弔費	50,000	10,000	
雜 費	20,000	26,045	
予 備 費	100,000	0	
計	2,700,000	2,356,849	
事 業 費			
会 報 発 行 費	1,100,000	1,524,261	
組織強化・協力推進費	200,000	12,460	
事 業 運 営 費	200,000	0	
計	1,500,000	1,536,721	
合 計	4,200,000	3,893,570	
時 期 繰 越 金	12,083,867	12,767,557	
合 計	16,283,867	16,661,127	

### ■ 平成17年度会計予算

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
前 期 繰 越 金	12,767,557	
会 費	1,545,000	309名 @5,000
会 報	800,000	
代 議 員 会 費	200,000	
会 員 協 力 金	1,000,000	200名希望
雜 収 入(受 取 利 息 他)	2,000	預金利息他
合 計	16,314,557	

#### ▽ 支出の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
会 議 費	500,000	
代 議 員 会 議 費	200,000	
人 件 費	390,000	
交 通 費	260,000	
消 耗 費	20,000	
通 信 費	1,500,000	
慶 弔 費	50,000	
雜 費	130,000	
予 備 費	100,000	
計	2,700,000	
事 業 費		
会 報 発 行 費	1,300,000	
組織強化・協力推進費	100,000	
事 業 運 営 費	100,000	
計	1,500,000	
合 計	4,150,000	
時 期 繰 越 金	12,164,557	
合 計	16,314,557	

# 関東支部だより — 同窓の近況 —



昭和39年卒  
岡部 守 隆

母校創立80周年記念式典におめでとうございます。継続は、力なりと申しますが、ずばりそうだと思います。80年の歴史のなかで3年間お世話になった私ですが、昭和39年卒の私も本年で還暦を迎える年に相成りました。知育、德育、体育をモットーとした教育指導方針のなかで、私は在校時の思い出としては、入学とともに、硬式野球部に入部して当時の青年監督松岡先生に指導を受け、チーム力UPの為厳しく鍛えられて、体力面もさることながら精神面も鍛えられ、強くなつたと思います。

又生活指導面でも厳しい学校で有ったと云う思い出も残っております。私自身の人生にとっても大変役に立っております。23才の時に上京をして現在に至る訳ですけど、44才の時だったと思いますが、当時の東京支部長でおられた、故小宮大先生に声をかけられて東京支部に参加させてもらい、何回か支部会に出席をして、大先生と一緒に思い出話を漫々と楽しい時間を過ごさせてもらつてきました。最近は、5年前に3年間大阪に転勤になった時はスケジュール的に調整のつく時は、大阪の方で周年事業代議員総会等は出席しましたが、その後東京に転勤になってから2年間は調整がつかず欠席の状態です。今後は調整をしながら新体制でスタートをしている、関東支部、小林支部長を盛り上げるべく応援をしたいと思っております。又積極的に参加をして母校の思い出話が出来る場面に出向いていきたいと思います。

## 創立80周年記念式典に寄せて



理事・関東支部事務局長  
内海 昭 (昭和43年卒)

「創立40周年記念メダル」を後生大事に持っているのは私だけであろうか。「H」の榮光を「V」ロードで象徴してあるものだ。確か高校2年の時に載いたと記憶している。初めて夏の甲子園出場を決めたその年である。クラスメイトでセカンドを守る高岡君の名字が、甲子園球場のスコアボードに表示された時の感動は、まるで自分が出場しているかのような錯覚に陥ったものだった。

その年だったか、運動部を「全国大会」に送ろうとする学校の方針だったのかも。「東京オリンピック」はバレー・ボーラー熱を国内に騒がせ、バレー部でセッターだった私の憧れは世界の猫田さんだった。だからレベルの高い各運動部の連中達は、みんながみんな、全国を目指す「仲間」だった。「同士」が校内中にいたということになる。あれから40年にもなる。「HはVロード」を走り続けてきた。

上京して38年、夏になると甲子園を目指す「大阪大会」の結果を示す朝日新聞の記事に興味を示す。デイリースポーツ紙は、北陽一回戦勝利に「岡田阪神の北陽好発進」という記事などは、今年は特別なものに違いないと思った。昨年はベスト4で惜敗した。その実況解説を同窓会長の神山さんは、伝えてくれました。同窓会は母校の生徒への後援を常々思っています。

今年の5月14日「代議員総会」に列席し、母校の近況、鈴木校長教頭三人体制、同窓会も神山、塙田、足立さんと若返りを図ったことを確認した。生徒のために現教職員、なかなか就中母校出身の教職員と同窓会との連携を、そして保護者の方々のご支援を戴き、生徒の為に、「にこん耐今」—今を懸命に生きる—そうすれば「徳」が生まれます。「知」「徳」「体」の校訓の中で「徳育」はこれから教育で一番難しいのですが、北陽の教育理念がやらねばならない大事なのです。

### ● 関東支部事務所 ●

〒273-0034 千葉県船橋市二子町502-5-601

連絡先 090-2200-8276 (内海)

支部運営に当たって、協力金(一口、¥5,000)をお願いしております。

振込先は次の銀行口座へお願い申し上げます。

三井住友銀行 八幡支店

普通 077-3849047

ホクヨウコウコウ カントウシップ ウツミアキラ

## 母校創立80周年記念を原点とする 今後の北陽について



幹事  
國府島 勇三 (昭和45年卒)

母校創立80周年記念おめでとうございます。

私は昭和45年3月に卒業して、はや35年が過ぎてしまいました。私が入学した当時は第1次ベビーブームで生まれた世代(団塊の世代:昭和22年~24年あるいは昭和25年)の人が在籍しており、他校同様、北陽高校も生徒数が多く全日制で2,000人近くの生徒が学んでいました。

我々の先輩に当たる団塊の世代は、思春期に日米安全保障条約に反対する大人たちの鬭争を見ており、また、戦争についても両親や周りの人間から悲惨さを語られ、反戦意識が非常に強く、都市部の若者はその強い影響と自己主張の強さから、大学改革(紛争)やベトナム戦争反対の反体制活動を繰り広げ、一部は新左翼となって急進的な活動を行った時代でもありました。

北陽高校もそのような影響からか、校則の是正を主張すべく円形校舎の出入口をロックアウトして、新聞沙汰になったことがありました。今では懐かしく思われます。

北陽高校の歴史をみると、大正14年3月に甲種北陽商業学校として設立、同年4月開校以来、時代とともに校名変更(昭和19年3月「北陽工業学校」→昭和21年3月「北陽商業学校」→昭和23年4月「北陽商業高等学校」→昭和24年3月「北陽高等学校」現在に至る)しておりますが、教育方針・理念については、設立以来、一貫として「知・徳・体」であろうかと思います。関東支部の西尾大先生(昭和24年卒)から、北陽は礼儀正しい学校で有名であり、よく勉強をしたといつておられたことから、商業学校にもかかわらず、戦前から上級学校(大学)に進まれている先輩が多く、実業界をはじめ教育関係にその功績を残されている先輩が多いことが、窺われます。

現在の北陽の現状は、少子化による生徒数の減少から、定員割れを起こしている状況のようです。全国的にこのような傾向から、各校それぞれ生残り作戦を展開しており、中学校併設にともなう中高一貫教育とか共学校に移行しており、大阪府下の私立高校の平成18年入試説明会をみてみると、男子校(12校)、女子校(28校)、共学校(54校)となっており、前年より男子2校及び女子2校が共学校に変更になっており、伝統だけで存続できる時代が過ぎ去るとしております。

我が北陽も創立80周年を第一歩として、理事者をはじめ教職員一丸となって、諸先輩達が残した歴史を絶やすことなく、新北陽の創設に取組んでいたたくとともに、従来の課題を乗り越えて「努力」なしにして「成功」にあらずのごとく、関係者の御健闘をお祈り申し上げます。

# 今年度卒業生 硬式野球部 OB 2名 プロの世界に!



**大橋 雅法君**

大阪市生まれ小学校二年生から捕手として野球を始める。瓜破中では軟式野球部に所属。大阪府大会三位。

北陽に入学後は一年夏から捕手でレギュラー。三年生時は夏準決勝で敗退。兄 顯一郎さんも平成11年硬式野球部在籍卒業。阪神タイガース入団背番号57。

1m81cm 80kg  
右投げ 右打ち

## ～後輩からのメッセージ～

去年まで身近にいた大橋さんが、プロの世界に行かれるなんて初めは、信じられませんでした。

僕は、大橋さんとバッテリーを組んでいたとき、良く周りの人から、「大橋がキャッチャーやったら怖いやろ?」とか「自分の言いたいこと言われへんやろ?」などを聞いてきて、大橋さんのことをみんな怖い人扱いするような感じで、僕はいつも不思議に思っていました。

確かに、バッテリーを組むまでは少し、恐れてはいました。だけど、大橋さんは、人より負けん気が強いだけで、すごく良い人でした。何よりチームのことを一番考えている人だと感じました。もちろん、僕の持ち味を引き出してくれて、ピッチングの配球や自分の不満なども聞いてくれました。後、練習中の愛のムチなども良い刺激になりました。

夏の大会前、大橋さんに銭湯につれて行ってもらったとき、そこで「甲子園」と二人で誓ったのですが、残念ながら準決勝で今年度大阪代表として出場した大阪桐蔭辻内投手、平田外野手に負けてしまいました。今、大橋さんは一軍でプレーできるように、毎日、必死で頑張っていると思います。そして、将来、高校時代に夢で終わってしまった「甲子園」を次は、プロの世界での聖地に立ち、活躍できるように、心から願っています。それと、僕をここまで育ててくれて、本当にありがとうございました。

三年A組 田中 芳明



**濱岡 巧君**

中学時代アトランタブレーブスが日本で初めての入団テストに投手として参加。約120人が挑戦したなかただ一人合格。

甲子園を目指すため北陽に入学一年夏からレギュラーとして外野手で活躍。

米大リーグ・アトランタブレーブスとマイナー契約。  
1m83cm 83kg  
右投げ 左打ち

## ～後輩からのメッセージ～

濱岡さんはとても優しい先輩でした。僕たち後輩一人一人に励ましの言葉やアドバイスや時には気遣いもしてくれる先輩で、僕自身も可愛がってもらいました。

野球の技術にしても並外れた身体能力を持っていて、走攻守の三拍子全てが揃った理想の選手であり、僕の目標でした。

僕がバッティングのことで悩んでいる時にいつもアドバイスをくれて、バッティング練習が終わった後には「どうやった?」など聞いてきてくれて、まだ僕が納得しない時にはわかるまで教えてくれました。

濱岡さんはパワーも並外れていてバッティング練習の時はいつも信じられないような打球を打ちます。そのうえ、足が速いし出塁率が高いことから一番を打つことが多かったものの四番を打てるバッターが一番をこなすのは野球センスがないと無理だし、僕は濱岡さんしかできないことだったと思います。

ずっと一緒に毎日野球をしていた先輩が同時にメジャーやプロに行かれるなんて最初は信じられませんでした。けど、この北陽高校で学んだことを生かしていつかきっとあのメジャーでの大舞台に立ち活躍してくれると思います。その日をとても楽しみにしています。

三年A組 廣瀬 聖男

## 第10回 同窓会記念ゴルフコンペ開催

10回目にあるゴルフコンペは6月8日(水) 太平洋GC有馬コース(6063ヤード パー72)で行った。梅雨入りには早く薄曇り無風状態の非常にいいコンディションのもと103名の人達が集い記念大会に相応しいムードを醸し出す。今回も遠路高知から松岡前監督、金澤元教頭、プロ野球関係者一枝修平、大熊忠義、樋口正蔵、室山皓之助、工藤一彦さん、放送関係久保房郎さん等がアウト、インそれぞれ13組ずつスタート。慣れないキャディなしのラウンドに多少戸惑うところもあったものの各リーダー引率のもと楽しく愉快に18ホールプレーする。

風呂で汗を流した後は一階フロア全体を埋め尽くした同窓達が今日のプレーを語り合い表彰式に移る。神山新同窓会会长挨拶のあと足立、八木理事指示のもと久保房郎アナウンサーが賞品授与の傍らゲストの人達をマイクルフォンサイドに呼びトークを繰りひろげてくれる。優勝者横内明君(昭和45年卒野球部OB) アウト35 イン35 グロス70 ハンディ0 ネット70で見事初優勝。はるばる岡山から駆けつけた意義があったというもの。

賞品も皆さんから提供された品々を渡すだけでも時間がかかり、一枝さんから阪神vs巨人のチケットなどを引き当たした人は大喜びの態、西岡理事からは、阪神タイガース岡田監督、赤星、鳥谷、今岡、金本、矢野選手らのサイン入りボールもそれぞれお持ち帰りいただく。面白そうだ。参加してみたい方は、ハガキでも電話でも結構ですからご一報ください。来年からご案内を差し上げますのでお待ちしています。

実行委員長 寺田 賢作



### ■ 競技成績

順位	プレーヤー名称	グロス	ハンディ	ネット
優勝	横内 明 (昭45卒)	70	0.0	70.0
準優勝	口村 茂 (昭46卒)	79	8.4	70.6
3位	蓮沼 宏敏 (ゲスト)	87	15.6	71.4
4位	七条 慶一 (ゲスト)	80	8.4	71.6
5位	田邊 佳司 (昭54卒)	90	18.0	72.0

優勝者 横内明氏(左)にカップ贈呈の神山同窓会会長



## ご協力のお礼

## 郵便振替受払通知票

卒年	氏名
理事長	福武道裕
	林敏夫
	金澤勇
	松岡英孝
	佐藤直司
	佐藤誠一
S 4	松村豊
S 6	氏原良男
S 9	藤田皐月生
S13	藤川重義
	寺田彌三郎
S14	山下秀夫
S15	蛇浦作次
	見市弘行
S16	井上孝平
	岡本孝雄
	倉田秋夫
	柏肇
S17	福嶋敏夫
	伊佐見秀雄
	菊野良平
	北川慶一
	川上茂
	岩崎悦治
S18	札場治男
	中路浩
	奥田正道
	西岡秀雄
	林敏夫
	金澤勇
	松岡英孝
	倉石文昭
	佐藤直司
	中矢信子
	千倉良子
S 4	松村豊
S 6	氏原良男
S 9	藤田皐月生
S12	森本広吉
S13	藤川重義
S14	山下秀夫
S16	井上孝平
	倉田秋夫
	樋上勝
	柏肇
S17	福嶋敏夫
	瀬部明
	伊佐見秀雄
	菊野良平
	北窓久男
	北川慶一
	乗上繁一

卒年	氏名
S20	荒木俊夫
	向所登貴郎
S20	田村恒雄
	上田昭三
	井上三二
S21	小林勝
	岩畑毅
	山田勝彦
	樋口和夫
	好田栄夫
S23	仲上一
	三木憲三
	栗田文吉
	捺本忠次
	山本智生
	武岡昭夫
S24	松浦勇
	平孝雄
	大槻正一
	神保信行
	古川貞夫
S27	三野英男
S28	斎藤勇
	大槻豊
S30	入江春雄
	三野英男
S33	神山典三

卒年	氏名
S33	天方正和
	岡田博
	村上紀央
	木村孝男
	石川隆一
	小林栄三
S34	吉田稔弘
	坂本富輔
S35	西岡達郎
	塙田修三
	義永忠孝
	茶岡功
	竜田洋
	山本正明
	牧野耕一郎
	永岡一泰
S36	真砂洋輔
	奥田良雄
	前田省三
S37	大竹勝
	村田正明
	中谷享
	大野健三
	西田勇
	井上弘昭
S39	堀岡宰充
	木村啓二

卒年	氏名
S39	岡部守隆
S40	今西吉孝
S40	城島末明
S41	中田保夫
	江藏通芳
S42	桐山賢良
	安宮悟
	塙見周藏
	庄田新一
S43	飯田嶽夫
	豊内祥介
	飯川隆司
	鈴木善治
S44	松井広可
	宮野孝雄
S46	橋本幸弘
	津田広信
S47	野田幸嗣
S48	山本武司
	西原一鋪
	山下雅二
S50	小池修
	木ノ下良久
S51	星野勝
	福村一
S52	中川要裕
S53	丹野英次

卒年	氏名
S54	安達仁
S55	小西浩文
	朴井敏晴
S56	仮千次
	康村則雄
S58	小林龍志
	塙津広徳
S59	中園正巳
	中山善光
H 1	田村隆之
H 2	八頭司明義
	井崎健史
H 4	藤川英隆
H 5	川西章仁
	楓野幸一
H 7	山下正喜
	嘉勢敏弘
	内田耕平
H 8	松永英哲
H 10	内田健造
H 11	庄田一志
	渡辺万芳
H 12	細川幹仁
H 13	奥内重秀
	永野路博
	古賀正章
H 15	松本僚太
H 16	四元和大

## 学校創立 80 周年協力募金者

卒年	氏名
理事長	福武道裕
校長	鈴木清士
	西岡秀雄
	林敏夫
	金澤勇
	松岡英孝
	倉石文昭
	佐藤直司
	中矢信子
	千倉良子
S 4	松村豊
S 6	氏原良男
S 9	藤田皐月生
S12	森本広吉
S13	藤川重義
S14	山下秀夫
S16	井上孝平
	倉田秋夫
	樋上勝
	柏肇
S17	福嶋敏夫
	瀬部明
	伊佐見秀雄
	菊野良平
	北窓久男
	北川慶一
	乗上繁一

卒年	氏名
S17	藤瀧昇
	岩崎悦治
S18	札場治男
	中路浩
	奥田正道
S20	深谷正晃
	向所登貴郎
	田村恒雄
	上田昭三
S21	小林勝
	好田栄夫
S23	仲上一
	三木憲三
	栗田文吉
	捺本忠次
	山本智生
	武岡昭夫
S24	松浦勇
	神保信行
	古川貞夫
S27	三野英男
S28	斎藤勇
	鈴木慎昭
S30	柳川明也
	入江春雄
	三野英男
S33	神山典三

卒年	氏名
S33	天方正和
	岡田博
	村上紀央
	福垣文雄
	木村孝男
	小林栄三
S34	土井忠喜
	吉田稔弘
	坂本富輔
S35	西岡達郎
	塙田修三
	木村峰夫
	義永忠孝
	竜田洋
	山本正明
	永岡一泰
S36	奥田良雄
	前田省三
	福葉勝男
	村田正明
S38	岩佐一彦
	中谷享
	井上弘昭
S39	堀岡宰充
	城島末明
S40	中田保夫

卒年	氏名
S41	江藏通芳
S42	庄田新一
S43	飯田嶽夫
S43	豊内祥介
	飯川隆司
S44	松井広可
S46	橋本幸弘
	津田広信
	範忠夫
S47	野田幸嗣
S48	山本武司
	西原一鋪
	山下雅二
S50	木ノ下良久
S51	福村一
	岡田彰布
S52	中川要裕
S53	丹野英次
S54	安達仁
S55	梅村修
	小西浩文
S56	中山倫一
	仮千次
	康村則雄
S58	小林龍志
	塙津広徳
S59	中山善光

卒年	氏名
S59	宮島伸郎
H 1	田村隆之
H 2	八頭司明義
	井崎健史
H 4	藤川英隆
H 5	川西章仁
	西方敏洋
	楓野幸一
H 6	山下正喜
H 7	八尾久樹
	嘉勢敏弘
	内田耕平
H 8	川村太一
H 9	波多嶺
H 10	内田健造
H 11	田村大輔
H 12	細川幹仁
H 14	山田慶介
H 13	野口明男
	山崎雅穂
	奥内重秀
H 15	松山倫明
	松本僚太
H 16	平沢健一
	中村将一
	四元和大
	竹内康滋

なお、会報 27 号小西浩文君への激励の中で、S55 年中野豊博氏分は中島豊博氏でした。訂正しお詫び申し上げます。

## 協力募金について

会報 27 号でご依頼しご協力いただいた方々にはまことにありがとうございます。

郵便振替については 135 件 675,000 円、創立 80 周年協力募金にも 135 件 1,087,000 円のご協力を寄せていきました。

80 周年募金については神山会長から学校側へ贈る予定となっています。(式典当日)

記念行事の一環として体育館の修理運動場の改良工事は終り 11 月 5 日の式典を残すのみとなっています。

次のページに式典・祝賀会に学校側から出席される先生方の名簿をいただき掲載いたしました。会場に足を運んでいただく動機になればと、同級生、先輩、後輩で盛り上がり上がってくださるのも意義のあることだとは思いますが時間がたち教えを乞われた先生方と話をされることも将来への展望のヒントとなるかも。また思わぬ先生の素顔が発見できるやも知れません。

どうか親しい人とも連絡を取り合いグループでご一緒に参加していただきますようハガキでのご返事をお待ちいたします。

協力金推進委員長 村田 正明

### ● 同窓会理事名簿 (平成17年度) ●

名譽顧問	福武道裕	理 事	S 37	村田正明
名譽会長	鈴木清士	ク	S 41	喜多憲治
会長 S 33	神山興三	ク	S 42	寺田賢作
副会長 S 35	塩田修三	ク	S 42	松本純一
ク S 42	足立宗央	ク	S 43	内海昭
会計 S 41	西本太一	ク	S 44	長崎慶一
理事 S 33	小林栄三	ク	S 52	八木知之
ク S 35	出原昭夫	ク	S 56	池友久
ク ク	竜田洋	ク	S 58	山口茂
ク ク	西岡達郎	幹 事	S 26	福島嘉雄



## | 80周年式典・祝賀会にご出席の旧職員の方々と現職員の方々(順不同) |

## 旧 職 員

関谷 紘一  
松帆 知昭  
松岡 英孝  
堀江 通輔  
金澤 洋  
林 敏夫  
大谷 宗平  
西田 裕之  
岸 蜜晴  
金澤 勇  
倉石 文昭  
依藤 定利  
柳川 和子  
上田ヒデ子  
小松 幸  
谷口嘉世子  
宮崎 和子  
安達 敬子  
福武 啓一  
小池 昌功  
渡邊 和典  
西田満千子

## 現 職 員

鈴木 清士  
米川 修二  
棒谷 啓二  
野々村征武  
長谷川清和  
横田 道正  
西田 末義  
山内 直行  
濱垣 健一  
竹久 伸  
佐野 正史  
田中 章介  
辻 寛二  
手嶋 正雄  
河合 剛二  
鈴木 和宏  
渡辺 幹夫  
加納 英志  
岩田 英世  
竜波 和幸  
森島 了俊  
松岡 正喜

石坂 喜一  
藤川 敬三  
林 貞俊  
前田 時季  
亀田 正則  
下村 信博  
今井 浩一  
大田 基弘  
宮永 啓子  
関口 裕二  
岩内日出男  
吉武 章治  
内田 正人  
山田 均  
松岡 克己  
山口はやと  
宮前 博行  
山添 修  
石神 賢一  
村上 雄一  
樺本 智之  
佐野 泰生

岩永 宏光  
伊藤 彰祥  
西村 拓也  
矢田 竜之  
藤森 雅隆  
松村 隆平  
辻本 忠  
吉田 忠良  
百済 清貴  
幾見 優子  
高木 穂  
長谷川 卓  
光本 健吾  
森下 隆裕  
下村貫太郎  
荒木 秀夫  
阪本 守  
長谷川孝次  
草野 節男  
中辻 隆司  
佐藤 滿  
正本 一夫

池辺 健一  
松浦 正子  
寺居 史朗  
浦井 郁  
境 雅之  
高木 輝代  
田中こずえ  
柴田洸一郎  
中向登美子  
花木千鶴子  
澤田 渉  
吉田 照美  
新納 弘治  
宮前千恵子  
須藤 彩実  
中馬 秀則  
蘆田 直子  
赤沢 蓉子

## 編 集 後 記

創立 80 周年をまえに大谷校長の退任鈴木新校長、米川、棒谷教頭の就任。同窓会のほうも三木会長、栗田副会長の交代から神山新会長の誕生と学校同窓会ともに新しい出発と 80 年の歴史を重ねつつ昭和の年代で表示するならば昭和 80 年のこの夏、戦後 60 年の節目だったこともあり、新聞、テレビなどで回想しつつもいま生きている人達にとって長いあいだ閉塞感のあった時からやや明るさが出て来たとはいものの前に向って何かをしよう、やろうとする気分が出てくることが将来への希望となることが大切なことであります。幸い岡田阪神快調にペナントレースをはこび優勝へ一步一歩近づいている現状と 80 周年を機に多くの人達が元気を授かるよう願いたいものです。

昭和35年卒 事務局 塩田 修三

## ■個人情報の取扱について

同窓会では、会員皆様の個人情報を「会員相互の親睦を図るとともに、母校との連携を保ちながら母校の発展に寄与することを目的とする活動」などのご案内のために利用させて頂いております。それ以外の目的で利用することはありません。

# 北陽高等学校創立80周年記念式典・祝賀会のご案内



記念式典実行委員  
教頭 米川修二

同窓生各位にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、本校教育活動に何かとご支援ご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年北陽高校は、創立80周年と言う記念すべき年を迎える。この間にいくたびかの変遷を経て、「知・徳・体の調和」の建学精神を貫き、歴史と伝統を継承してまいりました。今日に至る伝統を築き上げて下さった代々の先輩と同様に、教職員一同、一つに力を合わせて努力させて頂き、北陽高校に相応しい歩みを今後も進めさせて頂く所存であります。

つきましては80周年を祝い標記の「式典・祝賀会」を下記の通り開催致します。公私共、何かとご多忙のことと存じますが多数の同窓生が一堂に集まり、出席の現旧教職員とともに北陽高校80周年の歩みと更なる発展を喜び合い、一層の親睦を深めたいと思っております。同窓各位お誇い合わせのうえ、多数のご出席をお待ち申しあげます。

同窓生各位のご健康を心よりお祈りいたします。

記

## 福武学園北陽高等学校創立80周年記念式典

〈日 時〉 2005年11月5日（土）受付15:00～

〈会 場〉 大阪ガーデンパレス 2F 芙蓉  
\*新大阪駅からシャトルバス運行 毎時0・20・40(20分に一本)

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-3-35 TEL 06-6396-6211（代表）

〈会 費〉 10,000円

〈プログラム〉 式典の部 16:00～17:30

- 1) 管絃
- 2) 開会の辞
- 3) 挨拶〔理事長・校長〕
- 4) 祝辞〔同窓会会长・PTA会長〕
- 5) 祝電披露
- 6) 記念講演〔小西浩文氏〕
- 7) 在校生挨拶〔生徒会会长〕
- 8) 閉会の挨拶〔教頭〕

—休憩—

祝賀会の部 17:50～19:50

- 1) 開会の挨拶〔教頭〕
- 2) 乾杯〔元校長〕
- 3) 歓談
- 4) 謝辞
- 5) アトラクション
- 6) 校歌齐唱
- 7) 閉会の辞〔教頭〕

### \*交通のご案内（お車）\*



### 式典参加のお願い

同窓生の皆様方もご承知と存じますが、全同窓生を対象とした諸行事のご案内につき、その都度ご案内を郵送すれば莫大な郵送料が必要になります。現在同窓会にはその力がありません。従って全同窓生に参加を呼びかける行事については、年1回発行する「北陽同窓」の会報紙上に案内を掲載しますので会報掲載の行事案内を正規の案内状と受け止めて頂き、必ず出欠如何を同封ハガキに記入の上投函していただくようお願い申し上げます。

同窓会会长 神山興三